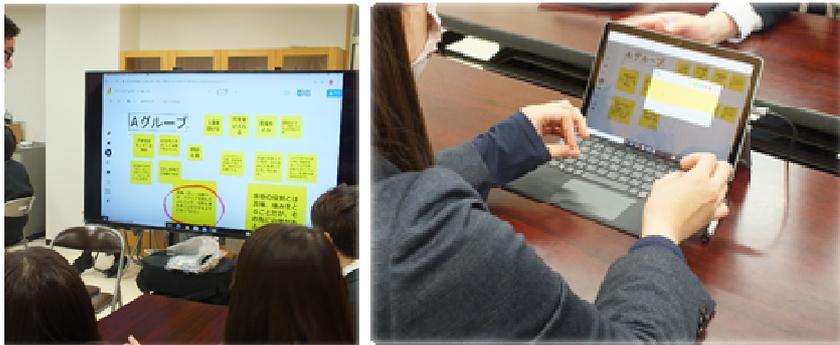


教材・支援機器活用実践事例【ICT】

対話により考えを深めるための ICT 活用 「動画資料や Jamboard を活用したシネメデューケーション」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・高等部保健医療科
	障がい名等	視覚障がい
	子どもの実態	・ 大きく提示された映像や文字であれば見たり、ふせんに入力したりすることができる。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	医療科「臨床体験発表会」の
	単元(題材)名	特別企画「シネメデューケーション」
	単元(題材)の概要	・ cinema (映像) + medical (医療) + education (教育) を組み合わせた造語で、映像やメディア素材の一場面を題材に、「医療倫理」「患者との関係」などのテーマをディスカッションしながら考えを深めるといった教育指導法について体験する。
教材・教具支援機器について	教材・教具支援機器	 <p style="text-align: center;">Jamboard を使用した発表 メモの入力、編集 Jamboard</p>
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <p>○ テーマについて話し合いがしやすい環境を整えることで、協議を深めることができる。</p> <p>〈工夫点〉</p> <p>・ 映像やふせんに入力するといった情報の入力・出力の手段を工夫する。</p>
	材料・作成方法等	タブレット、TV モニター、YouTube、Jamboard
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> ・ モニターと Jamboard により活発に意見・発言が出された。ディスカッションやグループ内でのまとめにも有効であった。 ・ Jamboard で意見をグループ分け (分類化) するなど、意見をまとめたり発表したりする際に役立った。

(令和4年度)